

試合番号 : 775		試合会場 : 酒田市国体記念体育館				観客数 : 355	
開始時間 : 12:00		終了時間 : 13:49		試合時間 : 01:49		主審 : 鈴木 美帆	
副審 : 斎藤 隆介		柏エンゼルクロス		通算		7勝 12敗 ポイント : 22	
監督コメント	昨日の試合でフルセットの末、惜しくも敗戦した柏エンゼルクロスとルートインホテルズブリリアントアリーズの戦い。第1セット、中盤までシーソーゲームを展開する。ルートインは佐々木の巧みなトスワークから高橋、網田がスパイクポイントを重ね、このセットを先取る。第2セット、両チームともレシーブからの切り返しの応酬で好ゲームを展開。中盤以降、柏は洪川、木村のスパイクや相手のミスに乗り抜け出す。最後は木村のサービスエースでこのセットを取り返した。第3セット、ルートインは水谷の好レシーブでリズムを掴み、常田のスパイク等でリードし終盤は平野、岸村のブロックで追いつける柏を振り切りこのセットを取った。第4セット、前半の点の取り合いからルートインは高橋のスパイクで波に乗ると、スパイク、ブロックで効率よくポイントを重ね、粘る柏を振り切り、この試合をものにした。	19	第1セット	25	3	監督コメント	11勝 8敗 ポイント : 30
		25	第2セット	19			1セット目前半、相手の軟打に苦しめられたが対応が早かった。2セット目、こちらのミスが多くなりリズムが崩れる場面が多かった。3、4セット目は相手の攻撃に対して慌てずに対応できたので、こちらのペースで試合運びができたと思う。残りの2試合、しっかり準備して臨みたいと思います。遠方より応援に来て下さったファンの皆様方、ご声援ありがとうございました。
		20	第3セット	25			
		17	第4セット	25			
			第5セット				
要約レポート							

試合番号 : 776		試合会場 : 酒田市国体記念体育館				観客数 : 915	
開始時間 : 14:48		終了時間 : 16:08		試合時間 : 01:20		主審 : 津島 由香	
副審 : 石垣 周		プレステージ・インターナショナルアランマーレ		通算		10勝 10敗 ポイント : 27	
監督コメント	昨日の勝利を生かし連勝したいホームゲーム最終戦。スタートからスパイク、サーブ、ブロック、レシーブ、全てにおいて強気で行き、最後までそれを継続できたのが良かった。苦しい時、全員が攻めきれたのは、会場で応援頂いた皆様のおかげです。残り1試合、有終の美を飾りたいと思います。	25	第1セット	16	0	監督コメント	11勝 9敗 ポイント : 32
		25	第2セット	21			本日もたくさん応援ありがとうございました。悔しい結果となりましたが、残り1試合、何が何でも勝ち切れるよう、しっかり準備していきたいと思います。最後まで応援よろしくお願致します。
		25	第3セット	21			
			第4セット				
			第5セット				
要約レポート							

試合番号 : 777		試合会場 : ヤマト市民体育館前橋 (前橋市民体育館)				観客数 : 430	
開始時間 : 12:00		終了時間 : 13:19		試合時間 : 01:19		主審 : 勝又 怜子	
副審 : 石井 亮嗣		大野石油広島オイラーズ		通算		7勝 12敗 ポイント : 20	
監督コメント	本日もご声援ありがとうございました。残り2試合ありますので引き続き応援よろしくお願致します。	18	第1セット	25	0	監督コメント	10勝 9敗 ポイント : 33
		18	第2セット	25			昨日のゲームのこともあり最後まで気の抜けないゲームでした。内容的にはサーブレシーブが3セットを通じて安定し、サイドアウトが良く取れていた事が勝因だと思います。連敗はなんとしても避けたかったので、今日の勝利は大きな意味があると思います。昨日に続き本日もたくさんのご声援をくださった皆さま大変ありがとうございました。
		20	第3セット	25			
			第4セット				
			第5セット				
要約レポート							

試合番号 : 778		試合会場 : ヤマト市民体育館前橋 (前橋市民体育館)				観客数 : 627	
開始時間 : 14:00		終了時間 : 15:44		試合時間 : 01:44		主審 : 饗庭 和恵	
副審 : 脇坂 克伸		群馬銀行グリーンウイングス		通算		17勝 3敗 ポイント : 52	
監督コメント	本日のゲーム、シーズン最後のホームゲームであったこともあり、「絶対に落とせないゲーム」という緊張感が1セット目から出てきました。相手の攻撃に対応できなかったというよりも自分たちの中でミスやインサイドブロックの悪さが目立ち、ゲーム終盤までタイトな展開となってしまいました。しかし、途中から入った伊藤が連続でスパイクポイントをあげ接戦をものにする。これを皮切りに2、3セット目はブロックやレシーブが理想的に機能し相手を圧倒することができた。レギュラー陣にも残り1試合、チャレンジマッチに向けた大事な一戦でもある。最終試合を勝利し、チャレンジマッチへの大きな弾みとしたい。	25	第1セット	23	3	監督コメント	5勝 15敗 ポイント : 18
		25	第2セット	14			たくさんのご声援ありがとうございました。なかなかプレス浜松のパレーボールができず、悔しい試合となりました。残り1戦、次につながるように、1点1セットでも多く取ることができるようがんばります。
		25	第3セット	13			
			第4セット				
			第5セット				
要約レポート							

※本票の著作権は、一般社団法人日本バレーボールリーグ機構に帰属します。